

# カイガラキラーST

カイガラムシは近年増加傾向にあり、茶の重要害虫となっています。

この虫は、樹幹内に生息しているために薬液が付着しにくく防除が非常に難しいとされています。

“カイガラキラーST”は従来噴口に比べて付着性が高く、薬液使用量の低減、作業の効率化を応援します。

## カイガラキラーST R3000



茶園葉層の刈取りがR3000と茶園幅が1600mmに対応した一条用タイプです。

仕様

商品コード	172013	質量	3,650g(飛散防止カバー含む)
商品名称	カイガラキラーST R3000	全長	150cm
噴出量(圧力0.7MPa)	22.6ℓ/分	最大幅	151cm
噴出量(圧力1.0MPa)	27.0ℓ/分	ノズルピッチ	323mm
平均粒子径	100μm(0.7MPa)	取付ネジ(適応ホース径)	G3/8(φ10又はφ11.5)

## カイガラキラーST 半条型



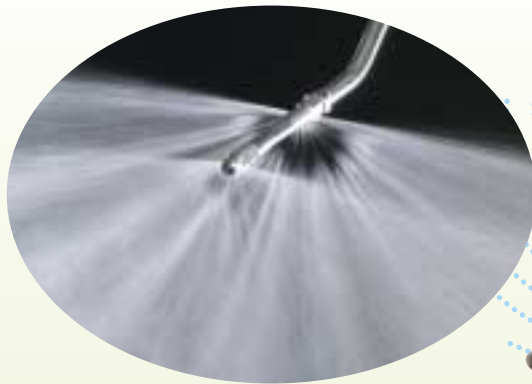
散布幅が半条用のタイプです。

仕様

商品コード	172014	質量	1,630g(飛散防止カバー含む)
商品名称	カイガラキラーST 半条型	全長	163cm
噴出量(圧力0.7MPa)	13.8ℓ/分	最大幅	90cm
噴出量(圧力1.0MPa)	16.2ℓ/分	ノズルピッチ	250mm
平均粒子径	100μm(0.7MPa)	取付ネジ(適応ホース径)	G1/4(φ8.5)

### ① 2層の噴霧で到達性抜群

ノズルの霧は扇状に約180°と広い角度で噴霧します。また、2層噴霧の為、カケムラが少なくなります。



## 特長

### ② 葉裏への付着率大幅向上

先端ノズルは噴霧方向の調整が可能。ノズルの方向を上向きにすることで、360°噴霧が可能に。従来噴口ではかかりにくい葉裏への付着率が大幅に向上しました。



### ③ 薬液使用量の低減

ノズルを茶園葉層内に約8cm入れ、移動しながら噴霧する構造のため、従来の茶園葉層上からの噴霧に比べ葉層内への到達性が良くなり薬液の使用量を低減することができます。



カイガラキラーST R3000の散布例▶